

報道関係各位

2014年1月29日 19時00分  
株式会社マルハニチロホールディングス  
広報IR部  
TEL03-6833-0696

「アクリフーズ群馬工場生産品における農薬検出について」 第二十七報

農薬混入事件に関する第三者検証委員会の設置について

アクリフーズ群馬工場生産品から、農薬が検出された件に関しまして、体調不良・健康不安をお申し出られたお客様には、多大なご不安を与えましたことを深くお詫び申し上げます。

既にご報告させていただきました通り「農薬混入事件に関する第三者検証委員会」を1月31日（金）付で設置いたします。

第三者検証委員会では、食品安全管理、危機対応体制に関する抜本的な対応策について、社外有識者の方々から今回の事態を客観的、専門的な見地から検証を行います。早期に最終報告と再発防止に関する提言をいただき、直ちに再構築計画を策定、実施してまいります。

記

1. 第三者検証委員会委員

委員長	いまむらともあき 今村 知 明	(奈良県立医科大学 健康政策医学講座教授)
副委員長	あかはね まなぶ 赤羽 学	(奈良県立医科大学 健康政策医学講座准教授)
委 員	おにたけかずお 鬼武 一夫	(日本生活協同組合連合会 品質保証本部 安全政策推進部部長)
委 員	くぼり ひであき 久 保利 英明	(日比谷パーク法律事務所代表弁護士、大宮法科大学院大学教授)
委 員	まつなが わき 松永 和紀	(一般社団法人「Food Communication Compass」代表、科学ライター)
委 員	やまもと しげき 山本 茂 貴	(東海大学 海洋学部水産学科教授)
オブザーバー	ながいとしゆき 永井 俊 行	(株式会社マルハニチロホールディングス 常任監査役)

\* 敬称略、委員は五十音順

## 2. 選任理由

氏名	選任理由
今村知明	長年にわたり食品保健行政や公衆衛生学に携わり、厚労省での勤務時期にBSEやO157事件などの各種事故や事件をご担当した豊富な経験と、食品防御に関する研究の第一人者であることから、当委員会の委員長としてもっとも適した人物と判断したため。
赤羽 学	今村教授の共同研究者として食品防御に関する研究に精通しており、公衆衛生、健康危機管理、健康政策、食品保健の専門家として豊富な知識と経験をお持ちであることから、当委員会の委員として、また、今村委員長の補佐役として適任者であると判断したため。
鬼武一夫	Codex 食品規格委員会、同農薬部会など国際会議や国内の食品表示や各種行政の審議会などに参画されており、食品の規格基準、危害などに精通していること、及び食品防御についても今村教授らの共同研究者としてその知識も豊富であることから、当委員会の委員として適任者であると判断したため。
久保利英明	日本弁護士連合会副会長、第二東京弁護士会会長などを歴任され、日本弁護士連合会が発行した「企業等不祥事における第三者委員会ガイドライン」の作成者の一人。企業の社外取締役なども多数経験されており、「適法経営(コンプライアンス)」を主唱され企業におけるリスク管理の観点から有益なご意見をいただける人材であることから、当委員会の委員として適任者であると判断したため。
松永和紀	科学的に適切な食情報を収集し提供する消費者団体である「Food Communication Compass」の代表、科学ライターとして、食品の問題や事故、事件に関する執筆が多数あり、また、元毎日新聞の記者として長年の豊富な知識と経験をお持ちであることから、消費者及びメディアの目線でのご意見をいただけると考えられ、当委員会の委員として適任者であると判断したため。
山本茂貴	前職は国立医薬品食品衛生研究所の食品衛生管理部長として、長年食品衛生、食中毒、微生物学的リスクアナリシスなどについて調査・研究をされてきていること、加えてレギュラトリーサイエンスの観点から、その豊富な専門知識と経験をもとに食品衛生、食品危害、食品工場のインスペクションについて大局的な見地から有益なご意見をいただける人材であることから、当委員会の委員として適任者であると判断したため。

### 3. 実施事項

食品安全管理と危機対応の2点に関し下記内容にて実施

- ① 今までの経緯と弊社の対応に関する評価
- ② 本質的な問題点の抽出
- ③ 改善策の提言

### 4. 期間

2014年1月31日から2014年4月上旬まで（予定）

### 5. 今後の対応について

弊社は、第三者検証委員会による調査に対して全面的に協力してまいります。

また、第三者検証委員会から弊社に対して、検証結果に関する報告がなされた際には、速やかにご報告いたします。

以 上

【参考】 第三者検証委員会略歴

## 第三者検証委員会委員略歴

氏名 いまむらともあき  
今村 知明

略歴 平成 5年 4月 厚生省入省  
 平成 9年 7月 佐世保市保健福祉部長、同保健所長  
 平成13年 1月 厚生労働省医薬局食品保健部企画課課長補佐  
 平成15年 5月 東京大学医学部附属病院 助教授  
 平成19年 6月 奈良県立医科大学健康政策医学講座 教授（現任）

氏名 あかはね まなぶ  
赤羽 学

略歴 平成 3年 5月 奈良県立医科大学付属病院 臨床研修医  
 平成10年 4月 平成記念病院 医員  
 平成12年 7月 奈良県立医科大学 助手  
 平成16年 7月 吉野病院 医員  
 平成20年 1月 奈良県立医科大学健康政策医学講座 講師  
 平成24年 1月 奈良県立医科大学健康政策医学講座 准教授（現任）

氏名 おにたけかずお  
鬼武 一夫

略歴 昭和57年 4月 日本生活協同組合連合会 事業運営室検査係  
 平成 5年 4月 安全政策推進室（担当係長）  
 平成 9年11月 暮らしと商品研究所安全政策推進室（担当課長）  
 平成12年 5月 管理本部人事企画部付け：英国 Manchester に本部を置く  
 The Co-operative Group Quality & Consumer Care に出向  
 平成17年 1月 安全政策推進室 室長  
 平成25年 9月 品質保証本部 安全政策推進部 部長（現任）

氏名 久保利英明<sup>くぼりひであき</sup>

略歴 昭和46年 4月 弁護士登録（第二東京弁護士会）  
平成10年 4月 日比谷パーク法律事務所開設 代表弁護士（現任）  
平成13年度 第二東京弁護士会会長・日本弁護士連合会副会長  
平成16年 4月 大宮法科大学院大学教授（現任）

氏名 松永和紀<sup>まつながわき</sup>

略歴 平成 元年 4月 毎日新聞社入社  
平成11年 4月 毎日新聞社退社  
平成12年 1月 フリーの科学ライターとして活動を開始  
平成23年 4月 科学的に適切な食情報を収集し提供する消費者団体である一般社団法人  
「Food Communication Compass（略称 FOOCOM=フーコム）設立  
代表（現任）

氏名 山本茂貴<sup>やまもとしげき</sup>

略歴 昭和56年 4月 国立公衆衛生院 衛生獣医学部 研究員  
平成 元年 4月 同部 乳肉衛生室長  
平成12年 7月 国立感染症研究所 食品衛生微生物部長  
平成14年 4月 国立医薬品食品衛生研究所 食品衛生管理部長  
平成25年 4月 東海大学海洋学部水産学科食品科学専攻 教授（現任）